

今回は、令和5年6月12日(月)にラビドール御宿が、単独で開催した第2回東京セミナーについてお知らせします。

昨年の11月15日(火)に行なった第1回東京セミナーの来場者及び応募者から、第2回東京セミナーの開催を要望され実施しましたが、主催者の私が強烈な雨男パワーを発揮してしまい、第1回に続いて第2回も雨を降らせた結果、応募は29名様ありましたが、当日キャンセルも発生し、ご参加の方は19名様に減少してしまいました。

しかし、セミナー来場者の熱意は高く、なんでも質問コーナーでは18問という多くの質問が出され、回答者との真剣な意見交換は時間を忘れるほど集中されていました。

それでは、第2回東京セミナーで質問された中で特に読者の皆様が関心の高いと思う質問を紹介します。

質問: 現在、電気代・食材・人件費など値上げされているが、ラビドール御宿の食費・管理費・特別サービス費用の値上げはどのように考えているのか?

解答: 何でもかんでも値上げの中、ラビドール御宿の共用部使用電気代は、大幅な値上げになりましたが、東京電力の支払いは全て当財団が負担しています。食材の値上げも食事面を委託している(株)グリーンヘルスケアサービスと交渉を重ね、委託契約の値上げを令和5年7月1日から締結しましたが、ご入居者の食費は据え置きとし、当財団が値上げ分を負担しています。管理費・特別サービス費用の値上げも現段階では考えておりません。私共は、まず企業努力を最優先し、それでもご入居の協力を頂けなければ経営が難しいと判断した時に、食費・管理費・特別サービス費用値上げのご支援をお願いする事になります。もし、値上げのお願いをする時も一方的に実施することは無く、ご入居の皆様へ値上げの理由について説明会を開催し、双方が納得の上で値上げ金額を決めたいと考えています。

紙面の関係から、他の質問は掲載できない点をお詫び申し上げます。

尚、今回も来場者からの要望として、このような勉強会方式のセミナーを継続してもらいたいと温かいお言葉を頂戴し、第3回東京セミナー開催をお約束申し上げます。

また、勉強会ではなく、もっと深くラビドール御宿の実態を説明してもらいたいという声も頂戴し、現地にて健常者に対する介護サポートの事例や入居一時金、初期償却など費用面に関するセミナーを開催しますので、特別見学会参加のご検討をよろしくお願い申し上げます。